**２０１４年（平成２６年度）複数年サイクル点検評価レポート【施策評価】**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 分野名 | **Ⅱ-4(2)　健康で安心して暮らせる社会の構築（良好な水環境を確保するために）** | 施策No. | **２1** | 施策名 | **水質汚濁負荷量の削減** |

|  |  |
| --- | --- |
| **目的、内容** | 生活排水の100％適正処理を目指した生活排水処理対策の促進・下水道の整備や下水道への接続を促進するとともに、下水道の高度処理化、合流式下水道の改善を推進・下水道が整備されない地域では、合併処理浄化槽等の普及促進や、汚濁削減の府民啓発などの生活排水対策を推進COD、窒素、りんの総量削減計画に基づく総量規制など工場、事業場排水の規制・指導を、市町村と連携のもと確実に推進2020年目標：人と水がふれあえ、水道水源となりうる水質を目指し、水環境をさらに改善する。BOD（生物化学的酸素要求量）3mg/L以下（環境保全目標のB類型）を満たす河川の割合を８割にする。 |
| **副次的効果、外部効果等** |  |
| **関係法令、行政計画等** | 水質汚濁防止法、府生活環境の保全等に関する条例：工場、事業場排水の規制下水道法、21世紀の大阪府下水道整備基本計画（Rose Plan)浄化槽法第9次大阪地域公害防止計画大阪府生活排水対策推進要綱、大阪府生活排水処理計画整備指針（2012年度～）、市町村生活排水処理計画生活排水対策推進計画（水質汚濁防止法に基づく生活排水対策重点地域：13市　において策定） |
| **国等の政策、社会情勢等** | ふっ素、ほう素、硝酸性窒素等　新暫定排出基準値の適用（2013年7月） |
| **施策実施に要したコスト**（職員人件費を除く） | 事業のコスト（千円） | 2011年度（決算額） | 2012年度（決算額） | 2013年度（決算見込額） |
| 環境目的の | 本施策が主たる目的であるもの | 26,679,353  | 28,214,064  | 30,904,964 |
| 事業費 | 本施策が従たる目的であるもの | 18,880  | 22,245  | 21,448 |
| 環境以外の目的を含む事業費 | 0 | ０ | 0 |
|  |
| **取組指標及び実績**（施策効果の定量評価） |  | 名称 | 把握方法 | 実績 |
| ① | 生活排水適正処理率 | 大阪府環境白書掲載データ | 93.3%（2010年度）、93.7%（11年度）、94.1%（12年度） |
| ② | 規制対象事業所への立入検査のべ件数 | 大阪府環境白書掲載データ | 852件（2012年度）、864件（13年度） |
| ③ | BOD（生物化学的酸素要求量）3mg/L以下（環境保全目標のB類型）を満たす河川の割合 | 大阪府環境白書掲載データ | 67.9％（2011年度）、74.1％（12年度）、71.6％（13年度） |
|  |
| **工程表の** | 工程名 | 進捗状況※ | 主な事業の名称 | 事業の実施状況 |
| **進捗状況** | 総量削減計画/総量規制（第７次計画に基づく総量削減） | ☆☆ | 総量削減計画の策定及び進行管理 | 第7次総量削減計画（2012年2月策定、目標2014年度）：ＣＯＤ、窒素含有量、りん含有量の発生源別の削減目標を設定2011年度　COD 65t/日、T-N 62t/日、T-P 3.8t/日2012年度　COD 62t/日、T-N 59t/日、T-P 3.7t/日発生負荷量は減少傾向 |
|  | 工場等固定発生源対策 |  |  |  |
|  |  | 法・条例による排出基準の遵守指導・規制（新たな知見に基づく項目・規制値の見直しを含む） | ☆☆ | 水質汚濁防止規制指導事業 | 届出指導・審査、立入検査による改善指導等サンプル採取・分析の実施 |
|  |  | 事業者による自主的な負荷削減への取組みの促進 | ☆☆ | 化学物質対策推進事業 | 事業者に対する排出削減の適正管理の指導助言公共用水域への化学物質排出量：0.65千t（2011年度）、0.65千t（12年度） |
|  | 生活排水対策事業 |  |  |  |
|  |  | 下水道の促進 | ☆☆ | 流域下水道事業の推進 | 流域下水道の幹線管渠、ポンプ場、水みらいセンター（下水処理場）の整備を推進2011年度：今池水みらいＣ処理施設運転開始2012年度：北部水みらいＣ処理施設運転開始2013年度：狭山水みらいＣ処理施設運転開始、寝屋川北部流域の増補幹線の単独貯留 |
|  |  | 合併処理浄化槽の整備促進 | ☆☆ | 浄化槽整備事業の推進 | 個人または市町村への補助金の交付（単位：基）個人設置型：125（2011年度）、95（12年度）、67（13年度）市町村設置型：16（2011年度）、57（12年度）、120（13年度） |
|  |  | 農業集落排水施設等の普及の促進 | ☆☆ | 農業集落排水施設 | ４地区（能勢町２地区、岸和田市２地区）で供用（2013年度末） |
| 漁業集落排水施設 | １地区（岬町）において2009年度から全施設供用 |
|  |  | （定義なし） | ☆☆ | 生活排水対策の促進 | 大阪府生活排水対策推進会議の運営「大阪府生活排水対策推進月間」（２月）を中心にイベントや街頭啓発を実施　啓発実施回数：10回（2012年度）、12回（13年度） |
|  | 下水道の整備促進 |  |  |  |
|  |  | 下水道高度処理の推進 | ☆☆ | 流域下水道事業の推進 | 水みらいセンターにて窒素・リン等を除去する高度な水処理施設を整備 |
|  |  | 合流式下水道の改善 | ☆☆ | 流域下水道事業の推進 | 水みらいセンターとポンプ場にて合流式下水道の改善を実施2011年度：小阪ポンプ場 2012年度：穂積ポンプ場・深野北ポンプ場2013年度：中央水みらいC 雨水滞水池・太平ポンプ場雨水貯留施設 |
|  | ※進捗状況：☆☆☆計画以上の進捗／☆☆計画どおり／☆計画以下の進捗／△計画とは異なる事業内容で進捗 |
| **評価** |  | 評価 | 理由等 |
| 施策目的の達成状況 | BOD濃度の目標達成は見込める | BOD濃度の達成率は71.6%であり、年変動はあるものの概ね改善傾向。今後も目標達成に向け、取組みを推進。 |
| 事業・工程の進捗状況 | 計画どおり進捗 |  |
| **計画見直し又は改善事項** |  | 見直し・改善点の有無 | 見直し・改善点の内容等 |
| 目標 | 無 |  |
| 施策の方向・主な施策 | 無 |  |
| 工程表 | 無 |  |
| その他の改善事項 | 無 |  |
| **関係課室** | 環境管理室、健康医療部環境衛生課、都市整備部 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **環境総合計画部会委員による点検（所見）** | 点検評価手法の適正さについて | 評価結果について | 計画の見直し又は改善方針について |
| 点検評価の手続きについては、概ね妥当である。 | 評価については、概ね妥当である。 | 見直し・改善の方針については、概ね妥当である。 |